

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月26日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ジーダット

コード番号 3841 URL <http://www.iedat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河内 一往

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 増山 雅美

TEL 03-5847-0312

四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	573	△15.4	△74	—	△25	—	△28	—
24年3月期第2四半期	678	△6.7	△38	—	△24	—	△14	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △31百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △15百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△1,470.33	—
24年3月期第2四半期	△771.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,722	2,136	78.5
24年3月期	2,413	2,177	90.2

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 2,136百万円 24年3月期 2,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	500.00	500.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	500.00	500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,350	1.4	△60	—	20	—	16	—	833.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	19,500 株	24年3月期	19,500 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	300 株	24年3月期	300 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	19,200 株	24年3月期2Q	19,200 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における当社企業グループの主要顧客である、国内半導体ならびにFPD (Flat Panel Display) 業界は、依然として円高基調が継続中であり激しい国際競争による製品単価の大幅な下落に加え、欧州債務問題や中国等新興国経済の減速による需要低迷により、収益面において極めて厳しい事態となっており、抜本的な経営体質改善に向けて壮絶な施策を断行している状況であります。そのため設計設備に対する投資は大幅に抑制され、設計者数の減少傾向も継続しております。こういった状況の中、当社企業グループは、中国ならびに韓国のFPD市場向けの販売力を強化するとともに、新たに海外半導体市場に向けて世界最大規模の業界展示会 (DAC、 Design Automation Conference) への出展、および海外向けに特化した新製品のリリース、インド市場の開拓等の施策に積極的に取り組んでまいりました。また国内市場向けでは、設計信頼性確保を目的とする製品を新たに投入し、さらに現在注目されているパワー半導体向けやタッチパネル向けの製品を中心にした営業活動を展開することにより、新たな需要の掘り起こしを行なってまいりました。しかしながら、短期的には成果は限られたものとなりました。また厳しい業界内の動向をふまえて、人件費ならびに不要不急の経費を削減することにより、固定費の圧縮に努めました。

その結果当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年度と比較して1億4百万円 (15.4%) 減少し5億73百万円となりましたが、固定費圧縮に努めた結果営業損失は74百万円 (前年同四半期は営業損失38百万円)、助成金収入を計上した結果、経常損失は25百万円 (前年同四半期は経常損失24百万円)、四半期純損失は28百万円 (前年同四半期は四半期純損失14百万円) となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 当第2四半期連結会計期間末の総資産、負債、純資産の概況

総資産は、前連結会計年度末と比較して3億9百万円 (12.8%) 増加し27億22百万円となりました。内訳として、流動資産は3億15百万円 (13.5%) 増加し26億56百万円、固定資産は6百万円 (9.3%) 減少し66百万円となりました。流動資産が増加した主な要因は、現金及び預金が5億32百万円 (27.0%) 増加し25億2百万円となった一方で、受取手形及び売掛金が65百万円 (37.9%) 減少し1億7百万円、電子記録債権が55百万円 (96.9%) 減少し1百万円となり、有価証券99百万円が全額満期償還となったことによるものであります。固定資産が減少した主な要因は、ソフトウェアが5百万円 (26.3%) 減少して14百万円になったことによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して3億50百万円 (148.6%) 増加し5億85百万円となりました。流動負債が増加した主な要因は、短期借入れによる2億円を計上し、前受金が1億43万円 (133.1%) 増加し2億52百万円となったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して41百万円 (1.9%) 減少し21億36百万円となりました。純資産が減少した主な要因は、四半期純損失28百万円と、剰余金配当9百万円によるものであります。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の90.2%から78.5%となりました。

② 当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの概況

当第2四半期連結累計期間末における現金および現金同等物 (以下「資金」という) の残高は、前連結会計年度末と比べ5億32百万円増加し16億2百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は前年同四半期比で1億60百万円 (173.9%) 増加し、2億52百万円となり

ました。主な要因は、前受金の増加が1億43百万円、売上債権の減少が1億20百万円となったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は前年同四半期比で1億88百万円(67.0%)減少し、93百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の償還による収入1億円を計上したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1億90百万円(前年同四半期は19百万円の支出)となりました。主な要因は、短期借入れによる収入2億円を計上した一方で、剰余金配当9百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては直近の業績を踏まえ、平成24年5月10日公表の第2四半期連結累計期間の予想値を修正しております。詳細につきましては、本日(平成24年10月26日)発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお通期の予想に関しましては当初予想から変更ありません。

当資料に記載の業績見通しにつきましては、現在入手している情報に基づいた見通しであり、当社企業グループの事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向等により、実際の業績がこれら業績見通しと大きく異なる場合があります。ご了承ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,969,746	2,502,449
受取手形及び売掛金	172,782	107,291
電子記録債権	57,110	1,781
有価証券	99,847	—
たな卸資産	4,934	4,432
その他	37,381	40,933
貸倒引当金	△1,500	△700
流動資産合計	2,340,302	2,656,187
固定資産		
有形固定資産	29,492	25,813
無形固定資産	19,301	14,232
投資その他の資産	24,466	26,423
固定資産合計	73,260	66,468
資産合計	2,413,563	2,722,656
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,848	32,910
短期借入金	—	200,000
未払法人税等	5,601	4,752
賞与引当金	37,187	36,921
前受金	108,125	252,011
その他	60,885	59,192
流動負債合計	235,649	585,788
負債合計	235,649	585,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	760,007	760,007
資本剰余金	890,558	890,558
利益剰余金	561,015	523,185
自己株式	△32,676	△32,676
株主資本合計	2,178,904	2,141,073
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△989	△4,205
その他の包括利益累計額合計	△989	△4,205
純資産合計	2,177,914	2,136,868
負債純資産合計	2,413,563	2,722,656

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	678,247	573,991
売上原価	187,402	111,903
売上総利益	490,845	462,087
販売費及び一般管理費		
役員報酬	18,140	19,200
給料及び手当	142,808	135,431
賞与引当金繰入額	21,431	16,676
研究開発費	197,121	231,304
その他	149,622	133,537
販売費及び一般管理費合計	529,124	536,150
営業損失(△)	△38,279	△74,063
営業外収益		
受取利息	2,844	1,457
助成金収入	12,522	46,851
その他	119	1,357
営業外収益合計	15,486	49,666
営業外費用		
支払利息	—	588
為替差損	1,617	735
営業外費用合計	1,617	1,324
経常損失(△)	△24,410	△25,721
特別損失		
子会社清算損	776	—
特別損失合計	776	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△25,186	△25,721
法人税、住民税及び事業税	3,357	2,509
法人税等調整額	△13,723	—
法人税等合計	△10,365	2,509
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△14,820	△28,230
四半期純損失(△)	△14,820	△28,230

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△14,820	△28,230
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,061	△3,215
その他の包括利益合計	△1,061	△3,215
四半期包括利益	△15,882	△31,446
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△15,882	△31,446
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△25,186	△25,721
減価償却費	19,178	9,929
貸倒引当金の増減額(△は減少)	200	△800
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,388	△265
受取利息	△2,844	△1,457
支払利息	—	588
売上債権の増減額(△は増加)	△36,650	120,819
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,541	502
仕入債務の増減額(△は減少)	23,467	9,062
前受金の増減額(△は減少)	105,250	143,885
その他	702	△973
小計	93,046	255,569
利息の受取額	4,564	1,246
利息の支払額	—	△588
法人税等の支払額	△5,446	△3,782
営業活動によるキャッシュ・フロー	92,164	252,445
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△900,000	△900,000
定期預金の払戻による収入	1,200,000	900,000
有形固定資産の取得による支出	△1,070	△1,679
無形固定資産の取得による支出	△330	△1,750
投資有価証券の償還による収入	—	100,000
敷金の差入による支出	△17,419	—
その他	668	△3,497
投資活動によるキャッシュ・フロー	281,847	93,073
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	200,000
配当金の支払額	△19,200	△9,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,200	190,400
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,485	△3,215
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	352,326	532,702
現金及び現金同等物の期首残高	854,098	1,069,746
その他の現金及び現金同等物の増減額	2,833	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,209,258	1,602,449

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。